

2021年1月

おおやカウンセリングルームだより

12月は、子どもの発達についてお話ししました。いかがでしたか？

1月は、「褒め方の秘訣」についてご紹介します。

※秒速褒め※

子どもに少しでも望ましい行いがあったら、1秒以内に「褒め」てあげましょう。

子どもの行動を大人が見逃さず、間髪入れずに（タイムラグ無く）「褒め」ることを繰り返すことが大切です。

子どもは、大人より時間の流れを早く感じているので、素早く「褒め」ることが効果的です。

「褒め」るタイミングは一瞬で過ぎていってしまうこともありますが、気づいたときに「褒め」ても大丈夫ですよ。

※褒めるときのキーワードとして「できる子、ハイ」※

「○○できる子、手を挙げて～…ハイ」と言いながら子どもに手をあげてもらいます。

○○には簡単で日常的な行動（子どもにとってハードルの低い事柄）を具体的に入れて、子どもが手をあげて行動に取り組めたら「○○できたね！」と褒めましょう。親子で「できる」を感じながら行ってみてください！

「できる子」ということで、親子共々「できる」ということを感じてもらいたいと思います。

（具体例）既にできていることや、以前にやっていたこと、誘導すればできそうなことなど。

- ・お片付けできる子
- ・歯磨きできる子
- ・お支度できる子